



ウリハダカエデ [瓜膚楓]

5本の樹

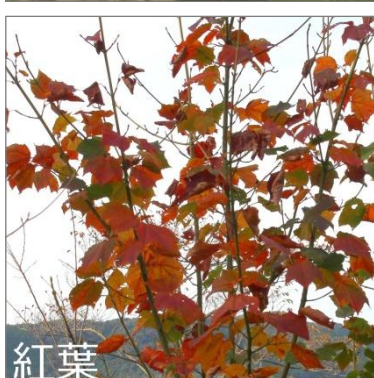
落葉 / 中高木 / 木本植物 / 在来種



科名 ムクロジ科 (APGⅢ)

特記 生長：やや速い、雌雄異株

大きな五角形の葉は、浅く3~5裂し、秋の黄葉・紅葉がとても美しい。樹名は幹肌がマクワウリに似ていることに由来する。本州から屋久島の湿気のある山地に自生している。葉が大きく樹高も高くなる。よく似た名前のウリカエデは、葉が小さく、樹高は6mほどになる。



Memo

材が白いため、こけしや玩具、民芸品などが作られる。樹皮は丈夫なため縄や蓑に利用された。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
花 期						■							
果 実								■	■	■			
紅葉・黄葉											■	■	■
施 肥		■ (痩せ地でなければ不要)											
剪 定		■ (春先の活動が早いため2月上旬までがよい)											

好みの環境				
日当り	陽	○	○	陰
土 壤	乾	○	○	湿
寒 さ	強	○		弱
暑 さ	強		○	弱
潮 風	強	○		弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
	○		○	○	○		

ポイント

やや湿気のある山地に自生する。自生地を反映した管理がお薦め。枝抜き剪定にて樹形を維持したい。明るい場所では黄葉・紅葉もより美しくなる。

剪 定

剪定は本来の樹形を生かす枝抜き剪定がお薦め。山地などに自生している姿を維持して風情を楽しみたい。樹高が高くなるので、芯を止め高さを抑えるとよい。

病虫害

樹幹に穴をあけるテッポウムシ（カミキリムシの幼虫）の被害を受けることがある。幹下に木屑を見つけ次第駆除する。

呼べる鳥



[イカル](#)・[ウソ](#)・[シメ](#)・[カワラヒワ](#)